

## 「国史跡会下山遺跡活用フォーラム」アンケート結果

1. 開催日時 平成26年2月13日午後1時30分～4時30分
2. 開催場所 芦屋市民センター401室
3. 参加人数 85人
4. アンケート回答枚数 45枚
5. アンケート回答内容

## (1) どちらからお越しですか。

芦屋市内35 (78%)

南宮町1, 朝日ヶ丘町5, 潮見町2, 翠ヶ丘町4, 高浜町1, 呉川町1, 三条町2, 津知町1, 西芦屋町1, 緑町5, 宮塚町2, 楠町1, 公光町1, 三条南町2, 若葉町1, 大榭町2, 親王塚町1, 東山町1, 宮塚町1

市外10 (22%)

西宮市2, 神戸市2, 明石市1, 尼崎市4, 川西市1

## (2) 年齢

40代2 (4%), 50代5 (11%), 60代17 (38%), 70代18 (40%), 80歳以上3 (7%)

## (3) 今回のフォーラムを何で知りましたか。(複数回答も可)

広報あしや11 (24%), 人に聞いて13 (29%), ポスター3 (7%), チラシ17 (38%),

不明1 (2%)

## (4) これまで国史跡会下山遺跡の存在を知っていましたか。

知っていた42 (93%), 知らなかった3 (7%)

## (5) これまで国史跡会下山遺跡に行かれたことはありますか。

1回9 (20%), 2回～4回16 (36%), 5回以上13 (29%), ない7 (16%)

(6) フォーラムに対する感想等や国史跡会下山遺跡の今後の活用方法等についてのご意見等。

- 1 芦屋市として、1ヶ所にまとめた資料館を設置できないか。美術博物館があまり活動していないと思うので。
- 2 定期的な現地説明会を開催したらどうか。
- 3 子ども達の宿泊体験できる施設づくり。
- 4 登山道路の整備，わかりやすい案内板づくり。
- 5 会下山遺跡の最大の特徴は高地性集落です。高地でなければならない理由・存在意義をさらに掘り下げ，弥生時代の遺跡の中で最もすばらしい遺跡であることを解明していただきたい。それが活用のキーポイントになると思います（更なる発掘が必要）。ノロシ台説は初期の目的でなく後期に必要なものと考えたい。五斗長垣内遺跡の「鉄」のようなものがみつかるとういのが良いのですが（持続可能な取り組み）。
- 6 もう少し案内板の設置は必要だと思います。
- 7 このフォーラムを今後活用させるために1回きりのもので「おしまい」にするのではなく，何とか継続させ盛り上げていくことが大切だと思います。パネラーが紹介してくださった内容も参考にしつつ，大きいイベントではなく，今後は市民の中から話し合いが続き，目標をもって動いていかなければならないのではないかと感じました。
- 8 会下山遺跡を含むウォーキングコースを作ってPRしてほしい。
- 9 会下山遺跡のアプローチを良くしてほしい。年寄りには少しきつい。会下山遺跡の行きは勾配がきつく帰りは下りで楽です。
- 10 芦屋市が無料配布している地図をただ見ただけでは，遺跡の場所や行く方法等が分かりにくい。
- 11 芦屋市は老人が多い。老人には遺跡に興味をもつ人も多い。しかし，バリアフリーにするのは無理。せめて甲子園に野球を見に行けるひとなら行けるレベルにはしてほしい。
- 12 高床倉庫の屋根の葺き替えに必要なススキ群落の復元も！

- 13 会下山遺跡で集会をやりたいと思いました。そういえば、震災前はもっと身近に思っていました。
- 14 会下山遺跡についての予算がない中、市民の活動が頼りだったと心を痛めていたが、ここに来て良い状況になりそうなので安心した。国・県頼みでなく独自性を芦屋市に発揮してもらいたい。
- 15 地域のボランティアの活動では広がりを持たないので、全自治会にも声をかけて、全市的なボランティアにしていくべきと思う。
- 16 財政難の折から、史跡管理施設運営面の苦勞がうかがえる。
- 17 日本の国史跡の関係者を1史跡に限って招集し、研究発表、地方への情報発信の方法を発表したら良いと思う。5年くらい継続する必要あり。話題性のあるものから。
- 18 高齢者のハイキングコースとして、芦屋川からの道標を設置。
- 19 ノロシの実証実験。
- 20 五斗長垣内遺跡の方向をさらに特化、拡大する方向で、各遺跡が活用を考えてみては。
- 21 会下山遺跡の本当の意味での価値は何か。
- 22 高地性集落というが、日本中の中での位置づけは？「日本一」のような価値を見出してPRすることでは、それに基づいて、一言で誰にでも理解してもらえるようなキャッチフレーズを作ること。
- 23 以前一人で行きましたが、山手で入口が分からず、結局出口（金網）より入り出てきました。もっと明確な表示板を取り付けてはどうか。また、現地事務所において、係員常駐にしてはどうか。
- 24 一時、中にいる時、一人ぼっちで誰もいなくなり、怖くなり慌てて外へ出ました（天候も下り、風がでてきたこともあり）。
- 25 遺跡を守るみなさまのご苦勞を感じました。もっと市民の力を信じて活用を任せるようにしていただきたいと思います。
- 26 やはり宣伝に力を入れてほしい。（どこが貴重なのか、みどころを）
- 27 子どもたちの学習に取り組んでほしい。
- 28 たくさん紹介していただき、勉強になりました。訪れてみます。
- 29 会下山遺跡入り口までの阪急芦屋川・JR芦屋駅、阪神芦屋駅及び主要道路からの略地図をパンフレットの中に入れておいて頂きたい。散策がてら訪れる人も多くなるの

ではと思います。

30 我が家からも近く、以前は山手中学校の裏からは何度も訪れていましたが、現在通行止めとなっており、出かけづらくなっています。

31 できれば別の入口を設けることができないものでしょうか。東側からの登り口等。

32 国交省・文化庁・県・市で新たなハイキング道を設定してはどうか。ひとの流れをつくる。

33 三条文化財整理事務所で、会下山遺跡出土遺物の本格展示。

34 『わたしたちのまち芦屋』社会科副読本に会下山遺跡も入れるべき。

35 経済効果もしくは商業ベースの面からも、経済課などと協力して活用してゆくべき。

36 阪急芦屋川駅に看板や道順を設置する→社長が芦屋市在住でもある。市外の方々にもPRするチャンスであろう。現在、地図なしでは会下山入口にたどり着けない。

37 高床倉庫の屋根が貧相で、写真映りが悪い。なんとかできないか。

38 紹介があった紙芝居は、市民が図書館で見られるか。アナウンサーのOB会がある。例えば、この方々に「読み聞かせ会」などしてもらっては。分野の違う人々を巻き込んでゆく方向で。

39 昨今、何処も彼処も体験学習と称した安易な模倣行事が並んでいますが、安易な体験は良い結果を生まないと感じてきました。体験・経験したことが古代の人たちが行っていたことと勘違いすることにならないかと何時も気にかかっておりました。会下山遺跡の保存活用方策の検討はどのようなプランが出来上がるのか期待しております。